



謹んで新春のお慶びを申し上げます

年末年始 ご出勤いただきました皆様方に厚く御礼申し上げます。

1月の歳時記(睦月/January)



★ 新年を迎えて

今年とはどんな年になるのでしょうか。

新年を迎えるたび、良い年になってほしいと漠然と願うのですが、思い通りにならないのが娑婆の世界。

『一年の計は元旦にあり』と言います。気分が浮かれる年から兜の緒を締めて用心を心がけたいものです。

計画は早めにしっかりと立てるべきであり、一日の積み重ねが一年となり、一生となります。その一歩となる元旦に志高くしっかりと目標を立てることが大切と昔から言われる所以です。

仏教には『因果応報』と言う御教えがあります。

物事には必ず原因があり結果がある、原因の積み重ねが結果となるのです。何を選び、何を捨て、何を実現しようとする



のか、どんな1年にしたいのか、出来るだけ具体的に計画することが大切です。具体的であればあるほど、自分自身を理解し、行動に移しやすくなるのです。新たな気持ちを大切に、初めの心がけ・目標を忘れずに持ち続けてこそ、道は開かれるもの。心を洗って新しい年を迎えるという決意の月が正月なのです。(御仏の教えより)

今年一年が、皆様方ご家族を含め実り豊かな明るい良い年になるようご祈念申し上げます。



★ 2025年は『乙・巳』(きのと・み)年

十二支や十干は数や方角だけでなく、それぞれ独自の意味を持っています。「乙」は十干では第2位であり、困難があっても紆余曲折しながら進むことや、しなやかに伸びる草木を表し、「巳」は蛇のイメージから「再生と変化」を意味し、脱皮し強く成長する蛇は、その生命力から「不老長寿」を象徴する動物、神の使いとして信仰されてきました。

「努力を重ね、物事を安定させていく」といった縁起の良さを表し、多くの人にとって成長と結実の時期となることを示唆しています。年内に、早い人では具体的な成果が現れ始め、中には大きな結果を手にする人もいでしょう。しかし、全ての人が同じペースで結果を得られるわけではありません。成長の速度は人それぞれであり、中には時間がかかる人もいます。

その為、2025年は辛抱強さが試される年にもなります。すぐに結果が出なくても、焦らず粘り強く取り組む姿勢が重要です。

自分のペースを保ちながら着実に前進することで、最終的には望む結果に近づくことができると信じて。乙巳生まれの人々は、柔軟性や協調性、知的好奇心、情熱など多くの優れた特性を持つと言われ、期待されます。過去の乙巳年に起こった出来事を振り返りながら、前向きな心構えを持つことが大切です。

★ こよみ: 元旦(1)、小寒(6)、冬至(21)、人日の節句/七草(7)、成人の日(8)、鏡開き(11)、小正月(15)、大寒(20)

I 年末年始無災害運動(12月1日～1月31日) 2025年無災害宣言!

今年もやります! 基本作業の徹底 年末年始も無災害

安全維持の鉄則 『決め事を知らしめ・守り・守らせる』

常に危険を予知し、行動する。

指差し呼称で安全を確認、思い込みを防止する。

危険・異常を感じたら作業を止め、一呼吸し再確認する。

作業指示の復唱励行、作業後の確認徹底。

3Sの徹底(通路の安全確保、作業場の安全確保)

常に目配り・気配り・心配り、周囲への思いやりを持つ。

適度な緊張感を持って職務に当たる。

和気藹々、明るく自由闊達な職場を築く!



II 児童障がい者施設にクリスマスプレゼント!

神栖社会福祉協議会経由 (旭新運送さん協賛)

11施設307児童(12月11日贈呈式)

12月17日「なのはな」にサンタ姿で訪問!

子供たちを支えるのは大人の役目、希望の一光になれば幸いです。



忘れるな ルールがあること守ること 続ける力で無災害 ご安全に!